

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2004-261265(P2004-261265A)
 【公開日】平成16年9月24日(2004.9.24)
 【年通号数】公開・登録公報2004-037
 【出願番号】特願2003-52600(P2003-52600)
 【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 10/00
 A 6 1 B 5/026
 A 6 1 B 5/145
 G 0 1 N 21/17

【F I】

A 6 1 B 10/00 E
 A 6 1 B 10/00 F
 G 0 1 N 21/17 6 1 0
 A 6 1 B 5/14 3 1 0
 A 6 1 B 5/02 3 4 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月13日(2005.6.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検体に光を照射するための光照射手段と、
 前記光照射手段により照射された光が生体内部を通過して得られる生体通過光を検出する集光検出手段と、
 前記被検体に刺激を与える刺激呈示手段と、
 前記集光検出手段により検出された生体通過光の前記被検体の体動に伴う雑音に基づき、あらかじめプログラムされた被検体に与える刺激回数を変更する刺激制御装置とを有することを特徴とする生体光計測装置。

【請求項2】

被検体に光を照射するための光照射手段と、
 前記光照射手段により照射された光が生体内部を通過して得られる生体通過光を検出する集光検出手段と、
 前記被検体に刺激を与える刺激呈示手段と、
 前記集光検出手段により検出された生体通過光の前記被検体の体動に伴う雑音に基づき、あらかじめプログラムされた被検体に与える刺激時間を変更する刺激制御装置とを有することを特徴とする生体光計測装置。

【請求項3】

前記集光検出手段により検出された信号の所定の周波数帯域を通過させる帯域通過フィルターを設けるとともに、前記帯域通過フィルターの周波数帯域を設定する任意のパラメータを入力するための表示画面を有し、該表示画面には帯域通過フィルターの帯域を決定する際に同時に信号の周波数特性も表示することを特徴とする請求項1または2のいずれかに記載された生体光計測装置。

【請求項 4】

請求項 3 の生体光計測装置において、前記表示画面に時間領域の信号を同時に表示することを特徴とする生体光計測装置。

【請求項 5】

請求項 4 の生体光計測装置において、前記表示画面に入力したパラメータ値と時間領域の信号の表示が実時間で連動していることを特徴とする生体光計測装置。

【請求項 6】

前記計測された信号の単位時間内のヘモグロビン濃度変化量またはヘモグロビン濃度変化に相当する値の時間領域での任意時間間隔の変化量から、計測された信号が持つ体動に伴う雑音レベルを判定することを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載された生体光計測装置。

【請求項 7】

請求項 6 において、前記計測された信号が持つ体動に伴う雑音レベルを判定するための基準値とその基準値の特性を表すグラフとその特性の統計量を表示する表示画面を備えることを特徴とする生体光計測装置。

【請求項 8】

請求項 6 において、前記計測された信号が持つ体動に伴う雑音レベルを判定するための基準値を設定する表示画面と、該基準値を実時間で反映する時間領域の信号グラフを表示する表示画面を備えることを特徴とする生体光計測装置。